答え 2月28日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



ビスケットの日にちなんで「ビスケットとおやつクイズ」

【第1問】「ビスケット」という言葉の、もとの意味は？

①2度焼いたもの　② 甘いパン　③ 小さな石

ラテン語で「2度焼いたパン」という意味からきています。もとは船旅などで持ち歩く、日持ちのする食べものでした。

【第2問】日本で「クッキー」と呼べるのは、どんなビスケット？

① 四角いもの　② 外国で作ったもの　③手作り風で糖分と油が多いもの

日本の決まりでは、糖分と脂肪分を合わせて4割以上ふくみ、手作り風の見た目のものを「クッキー」と表示できます。

【第3問】アメリカで「クッキー」と呼ぶものを、イギリスでは何と呼ぶ？

①ビスケット　② クラッカー　③ スコーン

イギリスではまとめて「ビスケット」、アメリカでは「クッキー」と呼ぶことが多いそうです。国によって呼び方がちがうのですね。

【第4問】森永の「マリー」ビスケットが発売されたのは？

① 明治　②大正　③ 昭和

大正12年（1923年）の発売で、令和5年に100周年をむかえました。名前は、フランスの王妃マリー・アントワネットにちなむそうです。

【第5問】「おやつ」の語源「八つ時（やつどき）」は、今の何時ごろ？

① 朝8時ごろ　②午後3時ごろ　③ 夜8時ごろ

昔の時刻の「八つ」は、今の午後2時から4時ごろ。この時間に軽く食べたことから「おやつ」になったといわれます。

【第6問】のどにつまりやすく、とくに気をつけたいおやつは？

① ヨーグルト　② プリン　③カステラ・ビスケット

ぱさぱさして水分の少ないものは、口の中でまとまりにくいといわれます。飲みものと一緒に、少しずつ食べましょう。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます